# 人々の暮らしと社会にとって
# 必要不可欠な存在であるために
# 私たちが大切にしていること

経営理念　企業の根本となる活動方針、存在意義

**われわれは、
創造・改革・挑戦の信念をもって、
人間生活・産業・自然との共生を目指し、
社会に貢献します**

経営ビジョン　目指すべき姿

**事業の永続性を高め、
環境創造企業として進化する**

サステナブルな明るい未来社会を実現するより良い環境づくりを目指して
新たな価値を生み出すイノベーションに、大栄環境は挑戦し続けます。

サステナビリティ基本方針　大切にしてきた言葉

**未来は、信頼から生まれる。**

DINS ステートメント　経営理念、経営ビジョンを実現していくための４つの組織行動

**Development（進化）**
私たちは、未来を支える社会インフラ企業であり続けるために、
従来のやり方に囚われることなく、
変化や失敗を恐れずに情熱をもって挑戦し、絶えず進化します。

**Integrity（誠実）**
私たちは、社会から信頼され必要とされる企業であり続けるために、
社会からの期待や環境の変化に常に応え、
法令、社会規範、社内規程等を遵守し、
人権及び地域社会を尊重して、高い倫理水準のもと誠実に行動します。

**Nature（自然）**
私たちの生活は、様々な自然からの恵みを受けて成り立っています。
事業活動を通じて環境課題を解決し、
森林・環境保全活動と環境負荷の低減を積極的に図り、
自然の恵みを将来にわたって享受できる
自然共生社会の実現に向けて取り組みます。

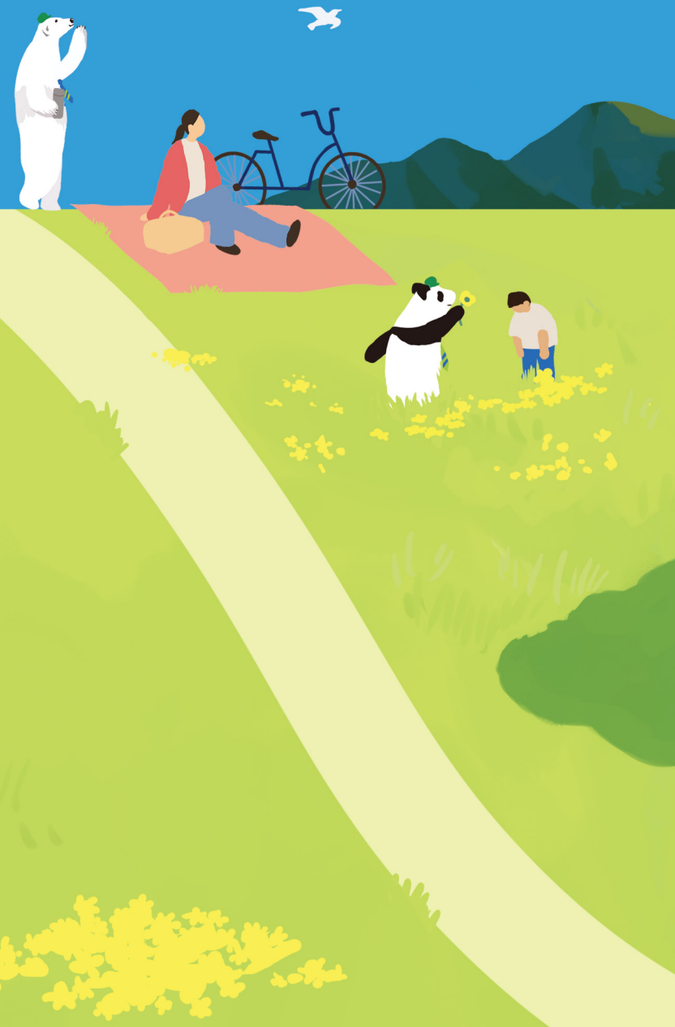
**Social contribution（社会貢献）**
私たちは、地域社会の一員として事業活動を通じ、
地域社会づくりと発展に貢献するとともに、
社会全体と協調する企業活動に努めます。

## 大栄環境グループ 創業の原点

大栄環境グループの事業の中心である
廃棄物処理・資源循環は、
なによりもまず、お客さまと地域の皆さまからの
「信頼」がなくては成り立たないものです。
1979年の創業から、持続可能な循環型社会の実現を
ひたむきに目指してきた私たちにとって、
永続的な「信頼」を構築することこそが、
サステナブルな未来へのスタートライン。
その想いは、これまでもこれからも
決して変わることはありません。

## サステナビリティ基本方針
# 未来は、
# 信頼から生まれる。





## レポートへの想い

大栄環境グループは2026年6月に新たな経営体制へ移行し、企業価値向上に向けたさらなる成長を目指しています。M&Aによりグループ会社数や事業エリア、提供価値は拡大し、取り組むテーマも一層多様化しています。

こうした変化の中、より多くのステークホルダーの皆さまに大栄環境グループの現状を知っていただきたいという想いから「コーポレートレポート」として企画・編集しました。事業の特徴、新経営体制のもとで目指す方向性、中期経営計画の進捗、その実現を支える人財戦略やグループガバナンスの取り組み、従業員のやりがいや挑戦などを、多面的に紹介しています。

本レポートが、大栄環境グループをご理解いただく一助となれば幸いです。

## Contents　目次

01　アイデンティティ
03　大栄環境グループのあゆみ
05　大栄環境グループの事業
07　会長メッセージ
09　社長メッセージ
11　新経営体制
13　価値創造プロセス／重要課題（マテリアリティ）
15　中期経営計画「D-Plan 2028」の進捗
19　Talk Session 1　関東本部新設
23　Talk Session 2　グループガバナンスの強化
27　Focus 1　従業員の働きがい・幸福度の向上
29　次代を担うリーダー座談会
31　Focus 2　資源循環の最前線
33　TOPICS 2025-2026
34　情報開示体系

**報告対象範囲**
大栄環境（株）および連結子会社
（2026年3月31日現在）

**報告対象期間**
2025年4月1日～2026年3月31日
（一部、上記期間以外の内容も含んでいます）

**発行年月**　2026年7月
**発行頻度**　年1回

**免責事項**
本報告書の掲載内容には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらは本レポート作成時点で入手できた情報に基づくもので、リスクや不確実な要因を含んでいます。今後、さまざまな要因の変化により、記述した将来の見通しとは異なったものとなる可能性があることをご承知おきください。